しんり幼稚園囲碁授業2回目への課題

☆現場の課題

・司会進行について

　みらクルＴＶとの兼ね合いで司会進行を調整する

・撮影について

　動画と合わせ取材用の写真もお願いしたい

対局盤面をもっと撮影して欲しい→聴者や水間が子ども達の打っている碁をもっと見た

　い

・子どもたちの声

　「水間先生の質問への答え」「楽しんでいるか」「分かっていないのは何か」「何ができるようになったか」などの声を視聴者や水間に聞けると良い（集音マイク？インタビュー？）

・子どもの対局の見回りについて

　全員に目が行き届いていたか？子どもからの質問に答えたれていたか？

・先生が対局を見守る様子や手助けをしている様子をもっと見たい

　視聴者で教室を行っている方の参考になる

・対局の組み合わせについて

　同じ子どもとばかり対戦しているようだったので組み換えができないか（水間意見）

・終局判断

　石を一個取ったら終わりにしている碁があったようだが勝ち負けは関係ないので打ち続けて欲しい。打ち続けていくことで「打ち続けると損をする局面＝打ちたい所がない状況＝終局」の概念が生まれるのでトコトン打って欲しい。その際にも先生が「終局」を判断するのではなく子どもたち自身が打つか打たないかを「考えて」欲しい。先生はあくまでもサポートなので「打ちたい所がある？」「打ちたい所がないなら終わりだね」と問いかけるぐらいが良い（水間意見・別紙参照）

・時間配分

　一回目は講義5分、対局10分で行ったがどうだったか？

　子ども達は集中できていたか？飽きていなかったか？

☆水間の課題

・話すスピード

　早かったので次回はもっとゆっくり丁寧に話す

・言葉使い

　難しい言葉は使っていなかったか？子どもたちは理解できていたか？

・盤面の操作

　早かったか？

・ルール説明

　ルールが子どもたちに伝わっていたか？

・現場の先生への指示出し

　「何分まで対局です」などの声は届いていたか？

他にもルールのことなどもっと指示出しした方が良かったか？

☆その他の課題

・

・

・